

令和5年第8回東近江市教育委員会（定例会）会議録

日 時 令和5年8月23日（水） 午後1時 開会

場 所 市役所 東庁舎 東D会議室

出席者

| | | | |
|---------------|--------|------------|--------|
| 教育長 | 藤田 善久 | 教育長職務代理者 | 山本 一博 |
| 教育委員 | 篠原 玲子 | 教育委員 | 青地 弘子 |
| 教育委員 | 沖田 行司 | 教育部長 | 沢田 美亮 |
| こども未来部長 | 中西 尚代 | 教育部次長 | 中西 美智代 |
| 管理監（学校教育担当） | 栗田 一路 | 管理監（幼児担当） | 高山 千穂 |
| 教育総務課長 | 池元 貴之 | 校務支援室長 | 松本 良恵 |
| 生涯学習課長 | 中西 恵美子 | 学校給食センター所長 | 上林 昭 |
| 八日市図書館長 | 松野 勝治 | 教育研究所所長 | 宮居 伝 |
| 幼児課長 | 増井 章恵 | 学校教育課参事 | 北川 守一 |
| 事務局（教育総務課長補佐） | 小辰 あつ子 | | |

以上19名

開会

教育長

皆さんこんにちは。本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。
ただ今から、令和5年第8回教育委員会定例会を始めさせていただきます。
最初に、「会議録」の承認についてですが、委員の皆様には、「第7回定例会」の会議録について、あらかじめ事務局から配付し、御確認いただいていると思います。会議録の内容に、御異議はございませんか。

各委員

（異議なし）

教育長

それでは、「第7回定例会」の会議録は承認いただきましたので、後ほど「篠原委員」と「沖田委員」に署名をお願いいたします。なお、今回の第8回定例会の会議録署名委員は、「山本委員」と「青地委員」を指名させていただきますので、よろしくお願いいたします。
本日の議案・報告事項につきましては、お手元の次第のとおりとなっておりますが、「議案第21号・22号」に関しましては、「教科用図書の採択」に関する審議ですので、教育委員と関係職員のみのお出席となります。「5その他」の後、休憩をはさんで、審議を行いますのでよろしくお願いいたします。
それでは、次第に従い、進めさせていただきます。「1報告」です。
はじめに、私から教育長報告をさせていただきます。
お盆も過ぎ、週明けには2学期がスタートいたします。今日から週末にかけては雨模様で気温は幾分低くなった印象がありますが、週明けはまた暑さが戻ってくるようです。2学期には多くの学校で運動会などが計画されていて、練習時間も含め、熱中症が大変心配されま

す。もう少し気温が下がってくれないかと願っているところです。

熱中症については、過日、山形県で女子中学生が部活からの帰宅途中で死亡し、また、昨日は北海道で体育の授業終了後、小学2年生の女兒が亡くなるという報道もありました。熱中症は本人の体調に左右されることが大きく、危機管理、対応の難しさを感じずにはおられません。本市では、中学校の部活動については、環境省の予防情報や学校での実測値を基に対応することを徹底しているところです。また、その内容につきましては保護者にも示しているということで、委員の皆様にも既に御承知いただいていることと思います。この判断については、保護者からも大変好意的な反応をいただいているところです。

また、2学期のスタートに当たり、本日お配りした通知を学校長に明日送信いたします。この通知については、保護者にまで配信する予定はありませんが、対応を徹底し、子どもたちの安全につなげたいと考えています。

8月には教育委員の皆様には、様々な活動に参加いただきありがとうございました。4日には、学校・園管理職研修に御参加をいただき、ラグビー日本代表のキャプテンを務められた林敏之さんの講演をお聞きいただきました。林さんの熱のこもった話に聞き入っていただいたことと思います。また、夜には市長や林さんを交えての小中学校校長会の懇親会にも御参加いただきました。4年ぶりということもあり、様々な話で、交流を深めていただけたものと感じております。

また、台風の襲来を心配しましたが、少しコースがそれたこともあり本市では大きな被害もなく、9日には「やまの子キャンプ」の激励にも足を運んでいただきました。久しぶりに宿泊を交えた取組、また、遊林会がスタッフから外れるということで、不安もありましたが、無事に終えることができました。ありがとうございました。

18日の教育研究発表大会にも御参加いただきました。本市での取組の発表や藤村教授の御講演をお聞きいただいたところです。ICTの活用や授業改善については着実に進んでいるとは感じておりますが、多少のばらつきがあるのも事実です。今後は、さらに検証を加え、レベルアップに努めたいと考えております。

このほか、7月25日には県の教育長を訪ね、政策提案を行ってまいりました。内容につきましては、別紙にまとめておりますので御覧いただきたいと思います。

7月28日には東近江市フリースクール親の会の方々との意見交換を行いました。御承知のとおり、不登校の児童生徒の数は増加の一途を辿っており、その中でフリースクールに通っている子どもたちも一定数おり、保護者の悩みも様々な状況でございます。今後も、意見交換を重ね、不登校に悩む子どもたちや保護者に寄り添い、また学校や教育委員会での相談体制の充実を図り、児童生徒支援室のオアシスなどの教室に通室しやすい体制につなげていきたいと考えているところです。

また、同日に社会教育委員会議を開催しております。その中で社会教育委員と教育委員との意見交換ができる場の設定をとの御意見をいただきました。ぜひ、設定したいと考えていますので、その時には委員の皆様、よろしくお願いたします。

8月19日には、青少年育成県民会議の主催で、中学生広場、「私の思い2023」が日野町「わたむきホール」で開催されましたので、出席させていただきました。県内の中学生を代表して12名の中学生が、それぞれ感じている思いを率直に語ってくれました。

東近江地域からは八幡中学校の2年生藤木さんとともに、本市の朝桜中学校3年井上華風さんが「優しい思い出」と題し、幼いころから繰り返してきた入退院の経験をもとに、ネガ

教育長

ティブな経験ではあるけれど、そこで接してもらった医師や看護師の優しさを感じ取り、ポジティブに捉え、今後の目標につなげてきたことを話してくれました。賞にはつながりませんでしたが、とても良い発表をしてくれました。

昨日は、「市長と話そう中学生サミット」を開催し、市長にも参加いただく中で、市内9中学校の生徒会交流会を行いました。特に今回は、市長からの挑戦状と題したミッション「居心地の良い東近江市にするためのアイデア」、「理想の学校のためにあったらいいな〇〇ルーム」、「魅力ある学校行事としてこんな行事を始めては。」という3つのテーマが子どもたちに与えられ、アイデアを出し合った後、市長や私、管理監と率直な意見交換を行いました。4時間と長丁場でしたが、とても楽しく過ごすことができ、子どもたちにとってもいい経験になったのではないかと感じました。

8月10日には、駒澤大学の安原太陽さんが訪ねてきてくれました。彼は、この夏中国で開催されたユニバーシティゲームス、以前はユニバーシードと言っていた大学生の国際大会に日の丸を背負って出場、5000メートルのところでゴール直前にフランスの選手に抜かれ、惜しくも2位という結果でしたが、銀メダルを持って訪ねてきてくれました。この大会には彼と布引小学校で同級生だった深沢こころさんも体操競技で出場しており、こちらも団体銀という素晴らしい成績を収めてくれています。小さな小学校の同級生の2人が日の丸を背負って国際大会に出場し、二人とも銀メダルを獲得するという快挙に心からの拍手を送らせてもらいました。この日は弟の快晴さんも一緒に来てくれましたので、駒澤大学の大学駅伝の連覇に向け、兄弟での活躍を期待するものです。

中学校部活動のアンケートがまとまりましたので、その概要の抜粋部分をお配りいたしました。この結果を基に、今後、沖田委員長にはお骨折りをいただくこととなりますので、よろしくお願ひします。結果については私たちが想定していたとおり、学校での継続を多くの保護者が望んでおられ、送迎や経費の負担といったことに懸念を感じておられることが見て取ることができました。教員の意見としては、生徒の成長を感じ取れる場であり、やりがいを感じながらも、校務と部活動、また家庭と部活動の両立の難しさから、負担やストレスを感じているという回答が多くありました。地域連携については、受け皿となる団体の確保やトラブルが起こったときの責任の所在が懸念として挙げられていました。

最後に、8月10日に発生しました、自転車に乗った朝桜中学校の女子生徒と軽自動車との交差点での出会い頭での衝突事故についてです。女子生徒の症状は、頭蓋骨陥没骨折ということで、翌日の12日と13日に2度の緊急手術が行われております。女子生徒は事故後に意識はあったものの、救急車による搬送途中で意識がなくなったということです。学校は随時保護者と連絡を取っておりますが、現在も意識は戻っていないということで、大変心配しております。本日は以上です。

(教育部長報告)

教育部長

皆様、こんにちは。残暑厳しい中、長かった夏休みも今月25日には終了し、来週28日から、いよいよ市内各小中学校で2学期が始まります。

冒頭の教育長報告において熱中症についての方針等を報告されましたが、2学期が始まってからも屋外での活動や運動会など数多くの事業がありますので、引き続き安全な学校生活が提供できるよう努力してまいります。

また生涯学習関連の事業では、「やまの子キャンプ」を8月5日から10日までの6日間実

施いたしました。今年度は日帰りのデイキャンプを3日間と2泊3日の宿泊を伴うキャンプを計画し、大きな事故もなく無事に終了することができました。7日には議員有志の皆様がボランティアとして参加されましたし、9日には教育委員の皆様には視察をいただきました。猛暑の中ではありますが、子どもたちやスタッフがいきいきと楽しく活動している姿を御覧いただきました。また、その場でしか味わえない自作のおいしいカルボナーナを召しあがっていただいたことは、日常では味わえない貴重な体験ではなかったかと思えます。委員の皆様には、参加者への激励をいただき改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

やまの子キャンプには、6日間で合計173名の子どもたちが参加いたしました。また、14名の実行委員、21名の青年リーダー、15名のボランティアスタッフが事前に研修会等を繰り返し、責任を持って運営に携わっていただき、キャンプを成功に導いてくださいました。子どもたちだけでなく参加していただいたすべての方々にとって、大変有意義な経験になったものと思っており、改めてお礼申し上げます。

また、今年度も11月に中学生議会を開催いたします。7月1日に任命式を行い、17名の中学生が、現在、質問を行うための研修を行っております。ちょうど本日、市役所内各課でヒアリングを実施しています。当日は教育委員の皆様も御案内いたしますので、どうか楽しみにしていただきたいと思えます。

次に、学校給食費の改定についてです。この後、常任委員会協議会報告でも御説明させていただきますが、21日に開催されました福祉教育こども常任委員会協議会において、物価高騰に伴う令和5年度の給食賄材料費の現状と、次年度以降の給食費の改定について、東近江市学校給食運営委員会へ諮問する旨報告いたしました。

その背景として、東近江市では、給食の材料となる賄材料費を保護者負担として運営しておりますが、令和3年度以降からの物価の高騰により、小麦粉や牛乳、肉類等が値上がりし、当初予算で見込んでいた賄材料費が不足する状況にあります。そのため、不足する金額を令和5年度は国の交付金を財源として市が負担すべく補正予算を予定しています。

今回課題となりますのは、令和6年度以降、物価高騰の影響分、値上がりした賄材料費をどう負担していくのか、子どもたちの栄養面等を考えると給食の質を落とすことは絶対に避けなければなりませんし、経費を下げる努力は継続していくものの、どうしても不足する賄材料費を補填する必要があるということです。

また、同日の夜には第1回東近江市学校給食運営委員会を開催いたしました。委員長に就任いただいた篠原委員に、教育長から学校給食費の改定について諮問をさせていただいた後、学校給食の概要や令和5年度学校給食事業計画等について説明し、御意見をいただきました。学校給食費の改定については、さらに詳細な資料を提供した上で当日を含め同委員会において3回の協議の場を経て、10月をめどに答申いただくこととなっています。同時に教育委員会や議会での御意見を聞きながら、令和6年4月から結果を反映させていきたいと考えています。

少し話は変わりますが、全国的なトレンドで少子化対策としての給食費無償化が多く報道等されています。市の基本的な考え方としては、学校給食法に基づき給食材料にかかる経費については、原則受益者である保護者の負担とする一方、生活困窮世帯に対しては要保護、準要保護世帯への就学援助をしっかりと支援しているところであり、今後は保護者の意向や国の動向を注視していきたいと考えています。

最後に議会関係ですが、来週30日に市議会9月定例会が開会いたします。今議会は、決

| | |
|--------------------|---|
| <p>教育部長</p> | <p>算議会でもありますので、教育部からは令和4年度一般会計決算の認定についての議案を上程いたします。25日には、議案説明のための議会全員協議会が開催され、議案の説明を行う予定となっておりますので、決算概要を含め9月議会の報告は次回の教育委員会定例会において報告いたしますのでよろしくお願いいたします。以上、教育部からの報告とさせていただきます。</p> |
| <p>教育長</p> | <p>ありがとうございました。続きまして、こども未来部長から報告をお願いします。</p> |
| <p>こども未来部長</p> | <p>(こども未来部長報告)</p> <p>皆様、こんにちは。</p> <p>それでは、こども未来部からの報告をいたします。</p> <p>まず1件目でございます。今年は全国各地で水の事故が多く、7月には、長浜市の学童保育所でプール活動中に小学1年生の児童が溺れ死亡するといった痛ましい事故が発生しています。こうした事故を2度と発生させないよう、市内幼児施設や学童保育所へ、今一度プール活動・水遊びの事故防止対策を徹底するよう周知いたしました。</p> <p>続きまして2件目でございますが、令和5年度の就学相談会を7月28日から8月3日(土・日は除く)までの5日間、2会場に分散して実施いたしました。今後、園児たちが就学するに当たり、一人一人の特性に合わせた教育を受けられるよう、保護者と在籍園の担任、就学先校の担当者等がともに話し合い考える中で、園児の就学先を決めていく大事な相談会となっております。</p> <p>次に3件目でございます。幼児教育センターが主催しております、保育教諭等を対象にしました「保育力アップ講座」におきましては、様々なテーマの研修を実施しております。今年度は特に、保育教諭等が、人材育成指標に基づいて自分に必要な講座を選択して受講できるよう体制を整えることが重要であると考え、「特別支援教育研修」においては、基礎から応用の6講座を実施しております。また、コロナ禍で受講機会の少なかった「実技研修」にも力を入れ、保育教諭等の保育力向上を目指しております。</p> <p>続きまして4件目でございます。宅地開発等に伴い、大幅に乳幼児数の増加が見込まれる能登川地区に幼保連携型認定こども園の設置、運営を行う事業者を募集しておりましたが、事業者が決定いたしましたので、後ほど、担当課長から御説明いたします。以上、こども未来部からの報告といたします。</p> |
| <p>教育長</p> | <p>ありがとうございました。それぞれ報告は終わりました。御意見、御質問ございませんか。</p> |
| <p>青地委員</p> | <p>熱中症予防にかかる文書についての質問ですが、この中で、特に1ですが、「屋内外での教育活動の実施について」というところで、「実測による暑さ指数が31以上の場合は教育活動を中止する。」と書いてありますが、中止するということは、休校と考えればいいのでしょうか。</p> |
| <p>管理監(学校教育担当)</p> | <p>御説明いたします。この内容につきましては、2学期からですので、子どもたちが学校に来ているという状態において実施する教育活動について、例えば運動場で体育を行う場合に暑さ指数が31以上の場合は体育の教科は中止する。また、校外学習等の学習につきまして</p> |

| | |
|-------------|--|
| 管理監（学校教育担当） | も、学校に来ているときに基準値以上であれば中止にするという内容です。 |
| 青地委員 | 教育活動をとという表現のことですが、考えると学習も教育活動ではないかと思ひますので、その辺の誤解がないようにしていただければと思ひました。 |
| 管理監（学校教育担当） | 校長たちとは協議し、周知できていると思ひております。屋内外での空調の効く部屋を除く場所での教育活動の中止としておりますので、そこは周知できていると考えています。 |
| 青地委員 | 空調の効いていない場所での教育活動はだめということですね。これは、保護者へは通知しないのですね。 |
| 管理監（学校教育担当） | この通知は出しません。 |
| 教育長 | <p>ほかはよろしいですか。</p> <p>それでは、進ませさせていただきます。議案につきましては先ほど申しましたとおり、後ほど審議いたしますので、「3 協議事項」に移ります。「令和5年度教育委員会表彰について」担当課から説明をお願いします。</p> |
| 教育総務課長 | <p>教育総務課の池元です。よろしくお願ひいたします。</p> <p>私からは、8月7日現在になりますが、令和5年度教育委員会表彰の被表彰者の推薦について、説明いたします。</p> <p>お手元の「令和5年度教育委員会表彰 推薦者・団体一覧」、「文化賞」・「スポーツ賞」の推薦調書、教育委員会表彰規則、教育委員会表彰基準を御覧ください。</p> <p>なお、教育委員会表彰につきましては、「東近江市教育委員会表彰規則」及び「表彰基準」に基づきまして、関係各課から推薦をいただいております。</p> <p>まずは、文化賞の推薦調書を御覧ください。文化賞につきましては、現時点で5名の方の推薦がありました。</p> <p>なお、それぞれの方が受賞されました賞につきましては、推薦理由として推薦調書の右に記載しておりますので、御確認いただきますようよろしくお願ひします。</p> <p>続きまして、スポーツ賞です。スポーツ賞につきましては、8月7日現在ですが、2つの団体、個人として9名の推薦がありました。なお、ソフトテニスのペア、陸上競技、水泳競技のリレーチームについても「個人1」としてカウントしておりますので、御承知おきください。</p> <p>なお、スポーツ賞につきましては、団体、個人ともに表彰規則第6条第3号、滋賀県中学校夏季総合体育大会で優勝した団体及び個人が表彰規則に基づく該当条項となっておりますので、そちらも併せて御確認ください。</p> <p>スポーツ賞につきましては、まだ大会が続いておりますので、結果により追加等がありましたら、次回の定例会で追加推薦させていただきますので、よろしくお願ひします。</p> <p>大変簡単ではございますが、説明は以上です。ただ今説明しました対象者につきまして、</p> |

| | |
|------------------|--|
| 教育総務課長 | 教育委員会表彰の被表彰者としてよろしいか、御協議をよろしく申し上げます。 |
| 教育長 | 説明は終わりました。ただ今の説明につきまして、御意見、御質問等ございましたら、よろしく申し上げます。 |
| 青地委員 | 承認については結構ですが、お尋ねですが特に文化賞について、いろいろ絵画とかことわざとか作文とかありますが、これらについて賞を受賞された作品を、教育委員会として表彰するわけですから、文面なりで紹介する、そのような機会は何か考えておられますか。 |
| 教育総務課長 | 作品についてですね。 |
| 青地委員 | それぞれの、例えば税でしたら税の広報誌などで紹介されると思いますが、一般の市民向けに受賞した賞や作品を紹介する機会というのではないのでしょうか。 |
| 教育総務課長 | 教育委員会表彰を受賞されたというのは、市の広報などで紹介しておりますが、この作品で受賞されたということは今まではありません。 |
| 青地委員 | 絵画は掲載できるかと思いますが、作文とかはせっかく素晴らしい賞を受賞されたのに、どんな作文が良かったのか、子どもたちにとってもコンクールの作品というのは、保護者とか先生が紹介しない限り、意外と知らないもので、何かで紹介できるといいかなと思いましたので。 |
| 教育総務課長 教育総務課長 | 税とかですと、税務署が定期的に発行される広報誌などで掲載されているかと記憶していますが、教育委員会として、このような作品で受賞されたということをお知らせする機会はありませんので、今後の参考にさせていただきたいと思います。ありがとうございます。 |
| 管理監（学校 教育担当） | 学校には一覧などの結果報告が届くので、分かるのですが、今委員が言われたとおり、一般向けにはできていないのが現状です。 |
| 教育部次長 | 市として、教育委員会としては受賞された作品を紹介することはしませんが、賞を受賞された分については、それぞれのホームページを見ていただくと作文なども読めるかと思います。 |
| 教育部長 | 許可関係などもありますので、市のホームページにリンクを貼り付けることなどができるかは、検討していきたいと思います。 |
| 青地委員 | もちろん、御本人の承諾もいりますよね。 |
| 教育長 | ほかにございますか。よろしいでしょうか。それでは令和5年度教育委員会表彰につきましては、説明がありましたとおり進めさせていただきますので、よろしく申し上げます。 なお、先ほど話がありましたが今後の活躍により対象が増えることがあります。その場合 |

教育長

は追加で御報告させていただきますので、よろしく申し上げます。

次に、「4 報告事項」に移ります。「福祉教育こども常任委員会協議会報告について」教育部から報告をお願いします。

学校給食センター所長

学校給食センター所長の上林でございます。よろしくお願いいたします。

「福祉教育こども常任委員会協議会」の報告としまして、学校給食費の対応について、御説明させていただきます。「福祉教育こども常任委員会協議会」の資料を御覧ください。

近年の急激な物価高騰により学校給食における食材費にも大きな影響が及んでいることから、現在の給食費での学校給食の基準を満たした提供が困難な状況であります。

児童生徒に栄養バランスのとれた安全・安心な学校給食を安定的に提供するため、学校給食費の改定についての検討が必要であると考えています。

まず一つ目に、令和5年度給食賄材料費の見込み（令和5年7月末現在）についてです。給食賄材料費の当初予算額としましては、5億5,787万2千円で、現時点での推計で、歳出予定額としましては、5億9,604万8千円となり、3,817万6千円が不足する見込みで、さらに数字を精査した上で12月に補正予算を上程させていただきたいと考えています。なお、財源は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の充当予定をしています。

二つ目に、東近江市学校給食費の改定についてです。東近江市学校給食費の改定につきましては、東近江市学校給食センター条例施行規則第12条の規定に基づき、「給食費負担金の額は、東近江市学校給食運営委員会の諮問を経て、教育長がこれを定める。」とありますように、教育長から東近江市学校給食運営委員会へ諮問する必要がございます。

そこで、8月21日の夜、第1回目の東近江市学校給食運営委員会を開催し、その場で教育長から学校給食運営委員会へ諮問させていただきました。

8月から10月に3回の運営委員会を開催し、検討、審議をしていただきます。そして、10月中には、学校給食運営委員会から教育長へ答申書を提出していただく予定です。令和6年4月の改定を予定しています。

委員会では、委員から「物価高騰による値上げはやむを得ない」「少子化対策の面からも値上げは難しい」「米の消費拡大などに関連させ、一般財源を投入させてはどうか」「委員会での経過をPRしてほしい」などの意見が出され、市としての基本的な考え方は、給食賄材料費は受益者である保護者が負担するという原則に基づき、議会や教育委員会、学校給食運営委員会の意見を聞いた上で判断する旨回答をしています。

次のページ、諮問書を御覧ください。「現状と課題」の後半4行に記載がありますように、引き続き、児童生徒に栄養バランスのとれた安全・安心な学校給食を安定的に提供するため、東近江市学校給食費の改定について、東近江市学校給食運営委員会において、検討及び審議をいただき、令和5年10月31日までに答申をいただくよう諮問しています。説明は、以上です。

教育長

この件について御意見、御質問等ございませんか。

山本教育長職務代理者

福祉教育こども常任委員会協議会で説明されたときに給食費無償化の話は出なかったのですか。全国的に言っていますし、東近江市だけ実施していないということで協議会での反応はどうでしたか。

| | |
|--------------------|---|
| <p>学校給食センター所長</p> | <p>給食費無償化は6月議会での答弁でもありました。そういった状況であるのに給食費を上げるのかという意見はありました。</p> |
| <p>教育部長</p> | <p>一部の議員から給食費無償化の話は出ましたが、今回の給食費の見直しとは話が違います。市の方向性は給食センター所長が申したとおり、6月議会でも答弁しましたが、原則保護者負担であるという考え方は変わりません。委員が言われましたが、給食費無償化としていないのは東近江市だけではありません。ほとんどのところは無償化にしておりません。</p> <p>無償化をしないということではなく、今後の国の動向等によるものだと思います。6億円近い金額になりますので、その負担が一般財源でみることができるのかという検討も必要になりますので、市長も慎重に考えておられると思います。</p> |
| <p>山本教育長職務代理者</p> | <p>失礼しました。ちなみに、県内はどのような状況ですか。無償化にしているところとしていないところの数を具体的に教えてください。</p> |
| <p>教育部長</p> | <p>部分的に実施しているところが多いです。例えば第2子は半額、第3子は無料、中学校のみ無料としているなど、完全に無償化としているところは1、2箇所です。</p> |
| <p>学校給食センター所長</p> | <p>長浜市は小学校のみ平成28年9月から無償化、高島市は令和3年度から小中学校ともに無償化、湖南市は、令和5年度から中学校のみ無償化とされています。また、多賀町は令和5年度から第3子目以降は無償化、甲良町は令和5年度から小中学校ともに無償化、豊郷町は平成30年度から小中学校ともに無償化とされています。</p> |
| <p>山本教育長職務代理者</p> | <p>マスコミの論調だけ見ていると、ほとんど無償化しているように見えて、東近江市だけが抵抗しているように思っていました。分かりました、認識を改めます。</p> |
| <p>教育長</p> | <p>よろしいでしょうか。次に、全国学力学習状況調査結果の概要についてお願いします。</p> |
| <p>管理監（学校教育担当）</p> | <p>私からは、令和5年度全国学力学習状況調査結果の概要について説明させていただきます。今年度の全国学力学習状況調査は、4月18日に小学校6年生は国語科、算数科、中学校3年生は国語科、数学科、英語科と児童生徒質問紙を合わせて、全国一斉に実施されました。今年度の特徴としては、中学校で4年ぶりに英語科で実施されたことと、児童質問紙がすべての小学校でオンライン、つまりタブレットで実施されたことです。国は以後学力調査もオンラインで実施できるように検討しているということです。</p> <p>なお、説明前にお断りさせていただきたいのですが、資料にもあります市の平均値や学校ごとの平均値の数値については、過度な競争を生み、本来の学力学習状況調査の目的から外れる可能性があることから、本市は県の方針に従い「公表しない」としております。この資料は学校名こそ伏せておりますが、市や学校ごとの平均の数値も掲載しておりますので、昨年度同様委員会後には回収させていただきたいと思っております。御理解と御協力をお願いします。</p> <p>それでは、まず一枚目の資料を御覧ください。令和3年度から令和5年度まで、ここ3年</p> |

管理監（学校教育担当）

間の市内小中学校の平均正答率を示しております。この数値を見るときには、そもそも年度ごとに問題の難易度が違いますので、平均点が上がった、下がったと単純に比べることはできませんので、全国平均や県平均と比べて、市の平均はどうかという評価をします。

ここ3年間の経緯を見ますと、小学校については、国語科、算数科とも平均正答率は年々改善の傾向にあります。特に小学校の国語科については、学力学習状況調査が始まって以来、初めて市平均が県平均と並びました。国語科はすべての教科に関わる教科であるため、この子どもたちが中学校へ進学した際の学力の伸びは期待できるところです。なお、滋賀県平均正答率もここ数年は、全国最下位に近い平均値でしたが、今年度は大幅に平均値を上げたことも申し添えます。

次に中学校を御覧ください。中学校については、国語科、数学科、英語科ともそれほど改善傾向にあるとは言えないことが読み取れます。

次に2ページ目を御覧ください。先ほど説明しました小学校国語の改善の傾向を示すリーダーチャートのグラフです。本市のラインが赤色、滋賀県が青の点線、全国を黒の点線で示していますが、令和3年度に比べ、令和5年度は、ほぼ全国、県、市ともに平均の差がないことを示しています。特にここ数年国語科で改善の傾向がある要因については、読書活動や学校司書配置の成果が徐々に表れているのではと予測しています。

次に3枚目から5枚目の、学校ごと各教科の平均正答率の分布表を御覧ください。例えば3枚目小学校国語科の平均正答率を見れば、どの年度も全国や県平均を大きく上回っている学校もあれば、その逆もあり、一概に市全体の平均正答率だけで学力の課題を捉えていくのは難しいということもお分かりいただけると思います。また、例えばA小学校は、令和3年度、4年度は市内でトップの平均正答率だったのに、令和5年度は最下位になっています。これは年度ごとの学年集団によって課題が違うということを示しています。学力調査は結局一人一人の子どもについて強みや弱みを分析し、指導に生かしていくのが大きな目的の一つで、それが本当のプロ教師の仕事だということです。

一方で、教員の授業改善（授業づくり）という観点で見れば、各教科のどの分野に課題があるのか、また学力が家庭生活や学校生活のどんなところと相関があるのかクロス集計を行い、教員の指導力（授業力）の向上に役立てることは大切であると考えており、市全体の分析結果につきましては、市の学力向上検証改善委員会（市の調査結果の分析を行う委員会）の結果を後日公表しますので、教育委員の皆様には事前にお示しいたします。

最後に、先週八日市文芸会館に市の小中学校全教員が一堂に会し、市の教育研究所研究発表大会を行いました。教育委員の皆様にはお越しいただきありがとうございました。鳴門教育大学の藤村先生からは、「東近江の学力向上の取組は日本一」というお言葉をいただきましたが、平均正答率はまだまだ志半ばですので、今後も学力向上の取組を継続的に進めていきたいと思っております。

委員会協議会の中で、この学力向上というのは、教員の質や量と相関があるのかという質問がありました。このことについては、このクロス集計では教員の質を測ることは難しいということ、量（人数）は分かれますが、それと相関を取っている調査ではないので、それは分からないということ、また、学力向上には教員の質を向上させることも大切ですし、人数を増やしていくことも大切だということをお答えしました。報告は以上です。

教育長

ありがとうございます。御意見、御質問等ございませんか。

| | |
|-------------|---|
| 山本教育長職務代理者 | 小学校国語の結果でA小学校の結果については驚きました。内容によってそのような結果になり得ると説明いただいたのですが、もう少し詳しく説明していただけますか。 |
| 管理監（学校教育担当） | 学力向上と子どもの集団の質の関連は学年によって違います。生徒指導上の課題やほかのいろいろな課題が多いとそちらに手が取られますので、学年の質によって、年によって課題が違っているので、この学校にはここに課題があるというのは、平均を取るだけでは分析が難しいです。やはり一人一人、又は学年の課題を分析して学力向上のために生かすということが大切だという説明です。この学校はこの取り組みをしているからずっと学力が高いなどといった分析は難しいということです。 |
| 山本教育長職務代理者 | このグラフだとそれが出てこないのですが、折れ線グラフにすれば違うものが見えてくるのではないかと思います。学年によって子どもたちは違うので、その時は良かったけれど、悪い年もあるというのは理解できます。 全国平均で見ると2点や3点ですが、学校間の格差がすごく大きく、20点から30点近く差があるのは、毎年学校が入れ替わっても、市全体としてトップと最後との差が縮まらないというのは、根本的に見落としているところがあるのでないかと思います。ほかの教科を見ても20点台の差がほとんどですし、学校格差というものは市全体で縮まらないものなのかと思いますが、難しいですか。 |
| 山本教育長職務代理者 | |
| 管理監（学校教育担当） | 小規模校については、人数が少ないので構成員によって平均点は大きく変わる可能性は大いにあります。大規模校については、母数が大きいのので大体の学校は傾向が出てくると思います。構成員によっては正答率が上がってこないということもありますが、市全体で考えることは大切だと思いますので、しっかり検証していきたいと思います。この格差は県で見るともっと大きくなります。学力向上の取組だけでは難しいと感じます。 |
| 教育長 | よろしいですか。 |
| 篠原委員 | 先ほど、教職員の量が満たされているかどうかで学力が変わってくるかという調査はされていないということでしたが、教職員が足りない学校があり、校長先生が探し回るという状況もあると思います。先生が途中で辞められることが多い学年などは統計を取れば出るのはないかと思うのですが、出してみても県や国に要望できるのではないかと思います。そこが落ち着かないと子どもも落ち着かないということを実証できればと思います。 |
| 管理監（学校教育担当） | 統計は取ったことはないですが、このテストは6年生の4月に実施しますので、5年生の状態がどうであったかというのは大きく反映します。担任のいろいろな事情があった場合に6年生の時に低くなるということは肌感覚として感じます。また、その辺りの研究をしていきたいと思います。 |
| 篠原委員 | 大変だったから、先生が病んでしまったという逆のパターンがあるかもしれませんが、ゼ |

篠原委員

ひお願いします。

教育長

次は部活動についてのアンケートですが、この段階ではアンケートを取りますという報告です。アンケート結果については、先ほどコメントさせていただきましたので、それに代えさせていただきますということですのでよろしいでしょうか。

それでは次に、こども未来部から報告をお願いします。

幼児課長

幼児課の増井です。よろしくお願ひいたします。

東近江市認定こども園設置運営事業者募集に係る選考結果について報告いたします。資料はA4縦置きのもの1枚になります。

本事業における設置運営事業者の募集につきましては、第4回教育委員会定例会において御報告しましたとおり、4月28日に募集要項を公表し、6月30日に応募を締め切りしました。応募者は2者でした。選考は7月5日に一次審査を行い、応募事業者が参加要件を満たしていることを確認し、7月18日に二次審査として選考委員会を開催し、参加事業者から提出された提案書類に基づく提案説明を受けて審査を行いました。審査の結果、「社会福祉法人慈光福祉会」を認定こども園設置運営事業者として決定いたしました。

今後は、令和7年4月の開園に向けて、事業者と協議を重ねながら事業を進めてまいりたいと考えています。よろしくお願ひいたします。

教育長

この件について御意見、御質問等ございませんか。

各委員

(意見、質問等なし)

教育長

それでは、続いて「その他」に移ります。各課から報告をお願いします。

各課報告

- 教育研究所だよりNo.239 (教育研究所)
- 報告事項 (生涯学習課)
- 報告事項 (図書館)

教育長

各課からの報告について、御意見等がございましたらお願いします。

各委員

(意見、質問等なし)

教育長

次回第9回定例会は令和5年9月25日(月)午後1時から、「市役所東庁舎 東D会議室」で開催いたしますので、よろしくお願ひいたします。

また、第10回定例会につきましては、10月23日(月)午後、25日(水)午前・午後のいずれかで開催をお願いしたいと思いますが、委員の皆様のお予定はいかがでしょう。

各委員

(日程調整)

教育長

それでは、10月23日(月)午後1時から「市役所東庁舎 東D会議室」で開催いたしま

教育長

す。それでは、休憩に入ります。会議再開は午後2時15分とします。

再開後、「議案第21号、22号」の審議を行いますので、教育委員の皆様と関係職員の方は引き続きよろしくお願ひいたします。

(休憩)

教育長

定例会再開の前に、本日の教科用図書の採択について、傍聴の申し出がありますので、「東近江市教育委員会議事運営に関する規則」に基づきこれを許可することとしてよろしいか。

各委員

(異議なし)

教育長

それでは、これを認めることとし、入場を許可します。

(傍聴人着席)

教育長

それでは、「議案第21号 令和6年度使用東近江市立小学校教科用図書の採択につき議決を求めることについて」、担当から説明をお願いします。

学校教育課参事

学校教育課の北川と申します。よろしくお願ひします。

滋賀県教科用図書第3採択地区協議会で選定した、令和6年度から使用する小学校教科用図書と、令和6年度使用の小・中学校特別支援学級教科用図書について説明いたします。なお、議長様に関しましては1教科ごとの説明後に採択をしていただきますようお願いいたします。

では、まず国語から説明します。

国語は、3社の教科用図書があります。現行は、「東京書籍」です。

調査研究部会からは、「東京書籍」が推薦され、協議会としても選定されました。

それでは、選定理由を述べます。

調査研究を行ったのは東京書籍、教育出版、光村図書の3社です。現在は、東京書籍の教科書を使用しています。どの出版社も、体験的・問題解決的な学習や多様な考え方をいかす言語活動への工夫がなされています。以下、東京書籍を軸として他社と比較しながら説明していきます。

初めに、東京書籍の4年生の上下の教科書を御覧ください。上の2ページにある目次を御覧ください。「読む」領域の物語教材として「こわれた千の楽器」、「走れ」、「一つの花」、「ごんぎつね」、「世界一美しいぼくの村」など、多くの教材を取り扱っています。このことから「読む」領域の指導に力点を置いていることがわかります。次に下の36ページを御覧ください。「ごんぎつね」が掲載されていますが、見開き2ページを使って、大きな挿絵とともに学習のめあて「人物の気持ちの変化を伝え合おう」が書かれています。ここで児童は作品の世界に入り込み、学習のめあてをつかみます。下半分の色が付いている部分では、3年生で学習したことを思い出せるようになっています。

また、この単元の学習の流れが図で示されているので、児童と指導者が一緒に学習の流れを確認して読み始めることができます。教育出版と光村図書にも同じようなページがあるの

学校教育課参
事

ですが、どちらも教材文の後ろのページにあります。

また、東京書籍の教科書に登場する作品や作者に関連する作品が巻末に掲載されています。例えば、四年生では、下の110ページに「世界一美しい僕の村」という文学教材があります。同じ作者の作品が巻末134ページにあります。5年生では、「注文の多い料理店」を読んだ後に宮沢賢治の伝記、6年生では、「模型のまち」で戦争について考えた後、同じく戦争について描かれた「ヒロシマのうた」を読むことができます。並行読書をするのは、学びの深まりや広がりにつながります。併せて4年生下の132ページを御覧ください。デジタル教材の使い方や並行読書の教材、学習で使う言葉や表現の例などが掲載されています。児童の言語活動を深めたいときに参考にできます。社会科や生活科、学級活動などにも活用できます。

戦争や平和をテーマにした教材では東京書籍と光村図書が多く、教育出版は2社と比べて少なくなっています。

また、光村図書の4年生上の33ページ、東京書籍4年生上の37ページを御覧ください。単元の終わりにはこのように「ふりかえろう」のコーナーがあります。学習を振り返るために児童に問いかけがされています。この「ふりかえろう」で児童への問いかけの言葉が、東京書籍と比べやや難しいと感じます。

表現、表記および資料、図表、写真、さし絵、造本等の工夫について、東京書籍では学習のめあてである「言葉の力」とともに迫力ある写真や挿絵が大きく掲載されており、教材そのものや言語活動に対する児童の興味関心が自然に高まることが期待されます。光村図書については、「読む」教材におけるさし絵の重要性を鑑みたとき、画風や描かれている場面に工夫が必要だと感じる点もありました。

このようなことから、「東京書籍」が選定されました。以上で国語の報告を終わります。

教育長

それでは、小学校国語の説明が終わりました。これにつきまして、御意見、御質問がございましたらお願いします。

山本教育長職
務代理者

二次元コードがついているのは東京書籍だけですか。

学校教育課参
事

二次元コードはどの会社もついています。教科書会社によって数は若干違います。ただ、必ず付けなければならないものではありません。

山本教育長職
務代理者

タブレットでコードを読み込むのですか。

学校教育課参
事

そうです。リンク先に飛んだものは、各教科書会社がいつでも変更できるものになります。その内容も選定委員が精査していますが、学習の補助的なものと考えてください。

教育長

ほかに特に御質問、御意見がないようですので、教科用図書国語科につきましては、東京書籍が選定されておりますので、東近江市教育委員会としても東京書籍を採択するというところでよろしいでしょうか。

各委員

(異議なし)

教育長

それでは、承認されましたのでよろしくお願いいたします。

学校教育課参事

それでは、続いて書写に関して説明します。

書写は、3社の教科用図書があります。現行は、「東京書籍」です。

調査研究部会からは、「東京書籍」が推薦され、協議会としても選定されました。

それでは、選定理由を述べます。

東京書籍の教科書の秀でたところを3点御説明します。

1点目は、採択方針の②の観点に関わるところです。例えば、「折れや曲がり」、「始筆や終筆のやり方」など、文字学習の基本の原理・原則を「書写のかぎ」として分かりやすく示し、系統的に配列されています。また、表紙の裏に小学校書写での学びが分類・表記されており、該当学年では何を学ぶのかがはっきりと分かります。

2点目は、③の観点に関わるところです。「文字といっしょに」というページでは、世界の文字や俳句、古典、筆や和紙について等、様々な観点から文字文化に触れ、手で文字を書く良さや学ぶ意欲を高める内容が、全学年に掲載されています。

3点目は、⑤の観点に関わるところです。硬筆学習の一番の基本である鉛筆の正しい持ち方や紙の押さえ方のイラストが、1・2年生において実寸大で、かつ右利き・左利きともに掲載されています。このことにより、児童自身が実際に教科書の上に手を置いて、自分の鉛筆の持ち方や紙の押さえ方を確かめることができるように工夫されています。

続いて、光村図書について御説明します。光村図書では、3社の中で唯一、5年生の教科書に47都道府県の漢字が示されています。また、全ての学年の裏表紙に6年間の書写学習の系統性を示した表を載せています。そのことにより、常に学びの系統性が意識できるという良さがあります。1年生と3年生では、それぞれ硬筆、毛筆学習の始まりとして、「スタートブック」を付けています。スタートブックでは、鉛筆や筆の持ち方や姿勢、道具の扱い方等、基本となる事項を明確に示しています。また、4年生では社会科でゴミや水の学習などくらしや環境に関わる学習をするのですが、それと関連付けて現代的な課題である「SDGs」について触れています。6年生には、6年間の書写学習の大切な要素をまとめた「書写ブック」がついてあるのが良いと思います。スタートブックや書写ブックはサイズがやや小さいことで、ページをめくったときに見つけやすいという効果もあります。

最後に、教育出版について説明します。教育出版では、教科書を開いてすぐに、児童に投げかけるようなメッセージ性のある言葉が大きく書かれ、目に飛び込んでくることで、「何かな？やってみたいな」という気持ちが湧いてくる効果が感じられます。また、書いて伝え合う場面を写真入りで多く紹介しており、主体的に考え、対話的に学ぶ学習を大切にしていることが分かります。ただし、全体に写真や情報量が多く、紙面に余白が少なく、やや見づらさを感じるとともに、今、集中すべきことが分かりづらいと感じます。また、硬筆書写の一番の基本である鉛筆の持ち方のイラストが実寸大ではなく、小さいこと、左利きだとさらに小さいという点が惜しいと思います。

このようなことから、「東京書籍」が選定されました。

| | |
|---------|---|
| 教育長 | 説明は終わりました。御意見、御質問がありましたらお願いします。 |
| 各委員 | (意見、質問等なし) |
| 教育長 | それでは、御意見もないようですので、書写につきましては、現行と同じ「東京書籍」が選定されておりますので、東近江市教育委員会としても採択するということによろしいでしょうか。 |
| 各委員 | (異議なし) |
| 教育長 | それでは、「東京書籍」を採択すること承認いただきましたのでよろしくをお願いします。 |
| 学校教育課参事 | <p>ありがとうございます。続いて、社会について説明します。</p> <p>社会は3年生から6年生までの児童が学ぶ教科です。3社の教科用図書があります。現行は、「日本文教出版」です。調査研究部会からは、現行の「日本文教出版」が推薦され、協議会としても選定されました。</p> <p>それでは、選定理由を述べます。</p> <p>現代的な課題として、環境、日本の領土、防災・安全、人権・平和等について各社とも、しっかりと取り扱われています。領土については「領土問題はない」という政府見解に基づいて記述されており、日本の東西南北の端について、写真や地図を用いて、丁寧に説明がされています。</p> <p>ここからは日本文教出版と次に評価の高かった東京書籍の教科書を比較していきます。</p> <p>図書の内容の組織、配列、分量については、東京書籍は本文6冊の合計が840ページと、他の2つに比べて100ページ近く少なく、特に、3・4年生の分量に差が見られます。また、5・6年生の教科書は分冊で構成されており、年間を見通した学習や既習事項の振り返り等で、やや不便さを感じます。日本文教出版では「未来につなげる」という、授業時数には含まれないページも充実させ、既習事項と関連付けながら、児童が発展的な学習に主体的に取り組めるよう工夫しています。</p> <p>体験的・問題解決的な学習や、多様な考え方をいかす言語活動について、日本文教出版では、毎時間、児童の素朴な疑問から学習を展開し、問題を追及・解決、さらに、問題を掘り下げ、よりよい未来を創るページへと発展的に問題解決的な学習が展開できるよう構成されていました。「学び方・調べ方」のコーナーでは、発達段階に応じた内容で「話し合いの仕方」や「インタビューの仕方」等が示されており、児童の多様な考え方を生かす言語活動の展開に有効です。東京書籍では「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」に「まなびかたコーナー」を設け、学習のゴールを内容に応じてわかりやすく表現できるよう工夫がされています。5年生上では「表にまとめる」「地図とノートにまとめる」「新聞をつくる」「プレゼンテーションソフトを使ってまとめる」と学年の発達段階に応じて、まとめ方が具体的に示されていて分かりやすくなっています。</p> <p>表現、表記、および資料、図表、写真、さし絵、造本への創意工夫については、日本文教出版は、本文が、学習活動、学習内容、友達の発言の3つで構成され、読み取りやすく、見開きごとに問題解決的な学習が展開できるよう工夫されていました。3年生にも理解しやす</p> |

| | |
|----------------|--|
| <p>学校教育課参事</p> | <p>い絵を使ったグラフや絵地図など、児童の発達段階に合わせた配慮と工夫がされています。写真資料は数も豊富で見やすく、児童に気づかせたいことが焦点化されています。東京書籍は、単元の導入部分では、児童の声による「問い」や「気づき」と、働く人の声による「話」の部分とに分けられていて、児童が学習内容をつかみやすいように工夫されています。特に、学習のはじめに導入動画が設定されていて、児童の興味・関心を高めやすいと思いました。しかし、資料や図表等の資料が全体的に小さく、また、統計資料もやや古いものがあります。</p> <p>図書の内容が、家庭や地域と結びついた学習となるような工夫については、日本文教出版は近畿地方を扱った事例が多く、特に、3年生の「火事から人々を守る」では滋賀県栗東市の様子が単元事例として、6年生「未来につなげる」では「彦根市子ども議会」が取り上げられており、親しみやすくなっています。一方、東京書籍や教育出版は関東地方や九州地方が多く、社会科の学習をはじめ3年生にとってはあまり馴染みのない地域が多いように感じられました。</p> <p>こうしたことから日本文教出版の教科書は、身近な生活と政治との関わり、「SDGs」との関連など、子どもたちが自分たちの家庭や地域と結びついた学習を主体的・発展的に行いやすいと考えられます。</p> <p>このようなことから、「日本文教出版」が選定されました。</p> |
| <p>教育長</p> | <p>説明は終わりました。御意見、御質問がありましたらお願いします。</p> |
| <p>各委員</p> | <p>(意見、質問等なし)</p> |
| <p>教育長</p> | <p>それでは、御意見もないようです。第3地区協議会からは「日本文教出版」が選定されていますので、東近江市教育委員会としても社会科につきまして、「日本文教出版」を採択するというところでよろしいでしょうか。</p> |
| <p>各委員</p> | <p>(異議なし)</p> |
| <p>教育長</p> | <p>ありがとうございます。続いて説明をお願いします。</p> |
| <p>学校教育課参事</p> | <p>続きまして、地図について説明します。地図は2社の教科用図書があります。現行は、「帝国書院」です。</p> <p>調査研究部会からは、「帝国書院」が推薦され、協議会としても選定されました。それでは、選定理由を述べます。</p> <p>各学年の発達段階に応じた学習への対応については、どちらの地図帳も、我が国の国土や世界の国々の地理的環境、現代社会の仕組みや働きなどを通して、広い視野から人々の社会生活が理解できるよう工夫されています。現代的な課題の取扱いについても日本の領土については、両社とも東西南北端の島の写真や説明とともに、見開きページで詳しく取り扱っています。また、日本の歴史のページでも領土の移り変わりについて資料として紹介されています。</p> <p>図書の内容の組織、配列、分量については、帝国書院は、「広く見わたす地図」が特徴的で、地図のルールや使い方を記した「地図の世界へようこそ」と合わせて、初めて地図を利</p> |

| | |
|----------------|--|
| <p>学校教育課参事</p> | <p>用する3年生にとって、分かりやすく、楽しみながら、主体的に学習に取り組めるものと考えます。21ページを御覧ください。地図を初めて学習する3年生にとって学びやすいように、普通の地図よりも情報量を少なく、すっきりと見やすい形で示しています。細かい地図については、東京書籍と同様の精度の地図が掲載されています。ここに帝国書院の工夫が見えます。</p> <p>表現、表記、および資料、図表、写真、さし絵などについてですが、東京書籍、帝国書院ともに7ページ、8ページを御覧ください。同じように地図を見た図、真上から見た図というようなことで表示されていますが、東京書籍は情報量が少し多すぎると感じます。一方、帝国書院はすっきりとした感じを受けます。また、東京書籍は、地図に占める文字の割合が大きく、読み取りにくさにつながっていると感じます。さらに東京書籍では、地図上に続きのページを表す記号や「ホップ↑ステップ↑マップでジャンプ↑」により、地図の情報が隠れてしまっている箇所が散見されます。また、統計資料が帝国書院と比較して若干古いものがありました。例えば、後ろの統計欄を御覧ください。帝国書院では111ページ、東京書籍では83ページの統計ですが、年代を比べると、帝国書院の方が新しくなっています。また、帝国書院は、4年間の使用に耐えうるよう、表紙にはポリプロピレンシートが貼ってあり、丈夫な製本がされています。</p> <p>最後に、帝国書院は「江戸時代の結びつき」で、京と江戸を結ぶ街道と主な宿場町が示されており、大津や彦根、安土城などとともに、北国街道などの記載もあり、歴史学習や地域学習とも関連付けた学習を展開できるようになっています。「地図マスターへの道」は関連する单元名も記載されており、教科書の学習と連動させながら、児童が主体的に学ぶよう工夫がなされています。</p> |
| <p>教育長</p> | <p>ありがとうございます。説明に対して御意見、御質問がありましたらお願いします。</p> |
| <p>各委員</p> | <p>(意見、質問等なし)</p> |
| <p>教育長</p> | <p>それでは、御質問もないようです。第3地区協議会からは「帝国書院」が選定されておりますので、東近江市教育委員会としても「帝国書院」を採択するというところでよろしいでしょうか。</p> |
| <p>各委員</p> | <p>(異議なし)</p> |
| <p>教育長</p> | <p>ありがとうございます。</p> |
| <p>学校教育課参事</p> | <p>ありがとうございます。それでは、算数について説明します。6社の教科用図書があります。現行は、「東京書籍」です。</p> <p>調査研究部会からは、「大日本図書」が推薦され、協議会としても選定されました。それでは、選定理由を述べます。</p> <p>採択基準・観点に基づき、今求められている「主体的・対話的で深い学び」の実現や「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を可能にし、また、子どもたちにとっても先</p> |

生方にとっても、分かりやすく、使いやすい教科書の採択に向けて協議いただきました。

初めに、学校図書です。学校図書の教科書は、唯一 AB 版という少し横長のサイズを採用しています。机の上に、教科書・ノートそしてタブレットを出してと考えると、少し扱いにくい大きさかと思います。2年生・4年生・5年生は他の教科書に比べ、単元数が多くなっています。デジタルコンテンツは6学年で610箇所配置されております。

次に、教育出版です。教科書本文に「めあて」や「まとめ」等の提示がないので、児童にとっては学習の目標やポイントがつかみにくいかと思います。単元配列等については、3年生で「小数」よりも先に「分数」を扱っています。これは、教育出版と啓林館2社の特徴です。しかし児童の思考の流れから考えると「小数」を先に扱う方がよいと考えました。デジタルコンテンツは591箇所でした。

次に、啓林館です。大きな写真を使い、大変見やすく分かりやすいですが、イラストは少し平面的です。また、扱っている算数ブロックが本地域では馴染みのないものになっています。教科書に直接書き込むにはマスが小さい箇所がいくつかあり気になります。デジタルコンテンツは1614箇所ありました。

次に、日本文教出版です。こちらの教科書の魅力のひとつは、紙面がとてもきれいで見やすいところです。ただ全学年とも予備時数が少なく、特に4・5年生は7時間ほどしか余裕がありません。他社は15から20時間ほどの予備時数を設けています。デジタルコンテンツは838箇所です。

次に、東京書籍です。1つ目の特徴は、東京書籍の教科書は、吹き出しや補助発問、まとめの示し方等が大変工夫されており、既習事項との統合や発展的な考察を促しながら、主体的に学びを深めていくことができるような造りになっています。2つ目の特徴は、1年生の別冊スタートブックです。A4見開き1ページで、教科書の上に実際に算数ブロックを置くなどの具体的操作がしやすく、また実際に書き込んで学べるオールインワン型になっており、1年生がわくわくしながら集中して取り組めます。ただ、プログラミングに特化した特設ページは4年生以上にしか設けられていません。デジタルコンテンツは約1450箇所です。

最後に、大日本図書です。第一の特徴は、基本的に全学年年間1冊の合本となっているところです。当然教科書は少し重くなりますが、一人一人の習熟度に合わせた学び直しや個別最適な学習がしやすく、また単元配列の入れ替えもしやすくなることは利点だと考えました。随所に用意された約1450箇所のデジタルコンテンツを活用する際、他社の教科書と違い、二次元コードの横にその内容が書かれているのがとても使いやすいです。本文には外国にルーツを持つ子どもや車椅子にのる子どもなど、様々なキャラクターを使用し、道徳・人権上の配慮もされています。第二の特徴は、個別最適な学びと協働的な学びを充実させる紙面構成になっているところです。友達と対話し、多様な考えを引き出し、比較検討しながら問題を解決していく学習の過程を、実際の教室の写真を使いながらわかりやすく示しています。「確かめ問題」では、まず基礎基本を「しっかりチェック」で確認した後、適用問題に取り組めます。適用問題は、必要最小限のものを水色で示し、学習が遅れがちになる児童が選択してできるようになっています。それから再度、数学的な見方・考え方について振り返りを行い、最後は「学んだことを生かそう」で批判的思考力を高める問題で締めくくっています。プログラミング教材についても全学年で設定されています。

このようなことから、「大日本図書」が選定されました。

| | |
|------------|--|
| 教育長 | 説明は終わりました。御意見、御質問がありましたらお願いします。 |
| 山本教育長職務代理者 | 1年生だけは1、2に分かれていて、ほかは合本ということですね。 |
| 学校教育課参事 | 協議会では、少し重いのではないかという意見もありましたが、学び直しといった意味での合本ということで、選定いただきました。 |
| 教育長 | よろしいですか。第3地区協議会からは「大日本図書」が選定されておりますので、東近江市教育委員会としても「大日本図書」を採択するというところでよろしいでしょうか。 |
| 各委員 | (異議なし) |
| 教育長 | ありがとうございます。 |
| 学校教育課参事 | <p>続きまして理科に移ります。社会と同様、学習する学年は3年生から6年生です。6社の教科用図書があります。現行は、「東京書籍」です。</p> <p>調査研究部会からは、「東京書籍」が推薦され、協議会としても選定されました。</p> <p>なお、信州教育出版社は見本本の送付がありませんでしたので、協議会の規約で調査対象外となっております。長野県内の学校にしか送付していないとのことでした。採択できるようにはなっているのですが、見本本が届いていない場合は、対象から外すという規約となっています。</p> <p>それでは、選定理由を述べます。5年生教科書をもとに説明いたします。</p> <p>初めに、東京書籍です。単元の配列は、滋賀の気候や自然状況に最も適したものとなっています。2・3ページには、見開きを使って5年生で学習する事柄が分野別に分かりやすくまとめられています。4・5ページには、学び方、問題解決学習の流れが説明されており、どの学年においても基本の流れは同様ですが、学年が上がるにつれてレベルアップするよう意識されています。6・7ページの二次元コードには、動画や記録しておくためのノートが添付されたりしています。滋賀の地域性という視点では、5年生だけでも71ページの東近江市のダムの画像、155ページの大津市科学館の画像が掲載され、他の学年についても滋賀の画像の掲載があり、身近に感じるものとなっています。A4判でゆったりとし、とても見やすく、しかも、内容量としては4学年分の総ページ数が748ページとなっています。</p> <p>次に、大日本図書です。表紙をめくったところにアニメで条件制御の思考を、興味を持って考えることができるようにしてあります。16ページの「りかのたまてばこ」で多くの知識を得ることもできるようになっていますが、単元によっては、たくさんのページが、「りかのたまてばこ」で使われている感じも受けてしまいます。A4判ですが、資料が小さくしか掲載されていなかったり、4年生の腕の模型や実験に使うインスタントカイロなど、学年の実験に使用している教材教具で、児童に扱いづらかったりするのではないかとと思われるものもありました。滋賀の画像については、掲載されていませんでした。</p> <p>次に、学校図書です。2・3ページには、この学年で学ぶことの概要がまとめられています。2ページの下植物準備カレンダーは参考になります。一方、問題解決の過程での児童</p> |

学校教育課参事

の思考の流れを考えると、紙面の使い方で、問題、実験、結果、考察が見開きの2ページに掲載されている箇所が多くみられ、良くないと感じました。また、振り子の単元を学年の初めに扱っていますが、条件制御しながら実験を進めたり、考察をしたりする力をつけてから、後半で扱うのが適切かと感じました。画像イラストが豊富ではありますが、キャラクターからの吹き出しがかなり多く感じられたり、文字サイズが小さく感じられたりもしました。こちらも滋賀の画像の使用はありませんでした。

次に、「教育出版」です。3ページには、前学年での学習内容がコンパクトにまとめられ、振り返りには良いものとなっています。また、大切なキーワードには、黄色の網がけがしてあり、とても分かりやすくなっています。大日本図書と同様、キャラクターの吹き出しが多用されており、子どもたちの思考の広がり限定されることもあるのではないかと感じました。滋賀の画像については、6年198ページのびわこフローティングスクールの画像が掲載されています。

最後に、啓林館です。2・3ページには、理科の学びをサイクル的に紹介してあり、子どもたちの思考が常に新しい疑問へとつながり、どんどん追及していく形に近いと感じました。7ページには、「理科の季節ごよみ」として教材に使用する栽培植物の年間見通しが示してあります。滋賀の地域性としては、3年生と6年生に守山、長浜、近江八幡、琵琶湖博物館の画像の掲載がありました。

このようなことから、結果的に「東京書籍」が選定されました。

教育長

ありがとうございます。理科についての説明が終わりました。御意見、御質問がありましたらお願いします。

各委員

(意見、質問等なし)

教育長

よろしいですか。それでは、第3地区協議会からは「東京書籍」が選定されておりますので、東近江市教育委員会としても「東京書籍」を採択するというところでよろしいでしょうか。

各委員

(異議なし)

教育長

ありがとうございます。それでは、続けてお願いします。

学校教育課参事

生活について、説明をします。生活は1年生、2年生の児童が学ぶ学習です。6社の教科用図書があります。現行は、「東京書籍」です。

調査研究部会からは、「東京書籍」が推薦され、協議会としても選定されました。

こちらも、信州教育出版社がありますが、理科同様、協議会の規約で調査対象外となっております。

それでは、選定理由を述べます。6社の教科書を比較検討しますと、うち、3社の教科書がほかと比較して、見劣りがする結果となりました。具体的には、大日本、学校図書、光村図書の3社です。

これら3社は、1年生の入門期の学習での文字数が多いことや写真にある子どもの表情が他社に比べて固い、漢字の表記が出てくる時期が、ほかの教科書より早いことが気になりま

学校教育課参事

した。「いきもの大すき」の単元では、ウサギ、ニワトリ、アヒル等が扱われており、地域の実態を考えると取り扱いが難しいと思われます。このようなことから、3社を候補から外し、相対的に評価の高かった残りの3社、教育出版、啓林館、東京書籍に候補を絞りました。

教育出版は、全編にわたり、「きづく」「かんがえる」「ちょうせんする」等の各時間で付けたい力や活動内容が分かりやすく示されています。写真によってその単元でどのようなことを学ぶのか児童がイメージしやすい紙面構成になっています。また、上下巻ともに、「はっぴん」として、社会科へのまど、理科へのまどが書かれています。気になる点は、上巻において、他社では発展的学習の扱いである小動物を扱う学習を、教育出版社は、本単元として構成している点です。このことは、地域性を考えると取り扱いが難しいことが想定されます。

啓林館の良い点としては、他教科とのつながりを意識した活動例が多く示されていることです。各単元導入の小見出し部分では、「どんなところに いるかな?」「何が変わったかな?」など、児童に気づきを促す発問がたくさん記載されています。単元ごとに、「できるかなできたかな」の振り返りページを設けています。気になる点としましては、教科書の大きさが他社に比べて一回り小さいことです。先ほどの教育出版と同様に、児童の考えを教科書に直接書き込むスタイルをとっていますが、このことは、1年生の児童にとってはマス目もなく難しいと思われます。

最後に、東京書籍です。子どもたちが、主体的、対話的に学ぶための工夫として、活動を行うに当たっての約束事を絵のみで示し、何に気を付ければよいのか、児童の言葉で説明させ、考えさせることができる紙面構成となっている点や、児童が思わず取り組みたくなるような、目的を明確にした様々な活動が用意されています。例えば、夏に水遊びを楽しむ活動では、どんなことができるのか、水遊びの例がたくさん掲載されています。

また、観察する際に、「みつける」「くらべる」「たとえる」ことをポイントとして載せていることで、児童が何を意識して観察すれば良いかがわかるように工夫されています。第3地区の地域性から見ましても、各単元が季節や地域の特徴に基づいて構成され、写真によってその単元でどのようなことを学ぶのか児童がイメージしやすい構成であり、配列や取り扱う内容、例えば、生き物を扱う単元では、ウサギやアヒルではなく、モンシロチョウやダンゴムシを扱うなど、このようなことが第3地区の学校に適していると考えます。

このようなことから、「東京書籍」が選定されました。

教育長

ありがとうございます。御意見、御質問がありましたらお願いします。

各委員

(意見、質問等なし)

教育長

よろしいですか。それでは、第3地区協議会からは「東京書籍」が選定されておりますので、東近江市教育委員会としても「東京書籍」を採択するということがよろしいでしょうか。

各委員

(異議なし)

教育長

ありがとうございます。

| | |
|-------------------|---|
| <p>学校教育課参事</p> | <p>ありがとうございます。続きまして、音楽の採択をお願いします。音楽は2社の教科用図書があります。現行は、「教育芸術社」です。</p> <p>調査研究部会からは、「教育芸術社」が推薦され、協議会としても選定されました。</p> <p>それでは、選定理由を述べます。</p> <p>両社ともに、写真やイラストなどの配置や構成に工夫が見られ、子どもの感性に訴えかけます。例えば、6年生の教科書ですが、教育芸術社の12ページ、教育出版社の10ページに同じ「おぼろ月夜」があります。このように配置や構成に工夫が見られます。</p> <p>次に、どの学年でも結構ですので、教育出版では4ページ、教育芸術社は見開きのページを御覧ください。両社ともに、「学習マップ」が設定され、音楽の仕組みや構成を分かりやすく提示しています。また、昨今の教育課題に音楽の観点から触れたものが多く、教育出版では「SDGs」や国際理解について、教育芸術社では国際理解や多文化理解、著作権についてなど、内容が工夫されています。</p> <p>一方、両社を比較したときに違いが見られたのは次の点です。</p> <p>まず、楽器等の演奏へのスムーズな導入です。鍵盤ハーモニカであれば、教育芸術社の1年生の教科書ではゆっくりとした音遊びから入っていたり、リコーダーでは吹き口部分だけで音を出したりするなど、子どもたちが無理なく楽器に触れ、そこから自然と演奏につながるような構成になっています。</p> <p>次に着目した点は、楽譜をどの段階で読んだり書いたりするかという点です。教育出版社は、2年生の「かえるのがっしょう」、教育芸術社では、2年生の末に五線譜を意識させた上で、3年生の最初の「ドレミで歌おう」を学習する中で五線譜の特徴や音符の書き方を丁寧に学ばせる工夫がしてありました。段階を追った楽譜との出会わせ方、スモールステップで分かりやすい点、さらに学年のつながりを見通した構成で、教育芸術社の方が優れていると感じました。</p> <p>鑑賞については、教育芸術社では音色に着目しやすいように、例えば金管楽器や弦楽器のような同じ仲間の楽器の音色を聴き比べさせることで、音色の違いに気づくための工夫がされていました。さらに鑑賞ノートとして書き込んで使えるような工夫もあり、どこに着目して聞くかというポイントも抑えられていました。さらに、鑑賞の中に、3年生で祭囃子を、4年生で郷土芸能、5年生で日本の民謡、6年生で世界の音楽というように系統立てている点が使いやすく、分かりやすくなっております。</p> <p>このようなことから、「教育芸術社」が選定されました。</p> |
| <p>教育長</p> | <p>ありがとうございます。御意見、御質問がありましたらお願いします。</p> |
| <p>山本教育長職務代理者</p> | <p>具体的にどうやって聴き比べるのですか。</p> |
| <p>学校教育課参事</p> | <p>鑑賞CDがついています。それを流します。今ですと二次元コードで聴くことができるのかもしれませんが、あくまでも予想です。ただ、今お手元の教科書の二次元コードはまだできあがっていません。</p> |
| <p>教育長</p> | <p>よろしいですか。それでは、第3地区協議会からは「教育芸術社」が選定されております</p> |

| | |
|---------|--|
| 教育長 | ので、東近江市教育委員会としても「教育芸術社」を採択するということがよろしいでしょうか。 |
| 各委員 | (異議なし) |
| 教育長 | ありがとうございます。 |
| 学校教育課参事 | <p>続いて、図画工作です。2社の教科用図書があります。現行は、「日本文教出版」です。調査研究部会からは、「日本文教出版」を推薦いただき、協議会としても選定されました。それでは、選定理由を述べます。</p> <p>まずは、それぞれの題材のページについてです。題材のページでは、題材名の横や下に、図工で育みたい資質・能力の「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の3つの観点に分けて学習のめあてが示されています。これは、その題材で何を学ぶのかが、子どもにも指導者にも分かりやすくなっています。ただ、開隆堂では3つの観点それぞれに1項目ずつのめあてを示しているのに対し、日本文教出版では「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」の観点には2項目ずつを挙げて、5項目としています。それらは評価規準につながるものとなっています。例えば、5・6年生上の開隆堂32ページ、日本文教出版18ページにある糸のこを使う題材で比べると、日本文教出版の方が子どもの活動を評価する規準が分かりやすくなっています。1・2年生下の開隆堂30ページ、日本文教出版20ページにある新聞紙を使う題材でも、同じことが言えます。日本文教出版では、新聞紙の扱いだけでなく、新聞紙でできる形を見つけることや思いついたことをいろいろ試すこともめあてとしており、適当だと考えます。</p> <p>次に、鑑賞の指導については、指導計画の作成に関する配慮事項で、表現と相互の関連を図るように示しています。また、鑑賞の指導の効果を高める必要がある場合には、独立して行うようにすることとしています。それを受けて、開隆堂の5・6年生下の36ページの墨を使った「絵に表す」題材の後、38ページで水墨画の鑑賞を独立した活動として配置して、関連づけて指導できるように工夫されています。日本文教出版では、5・6年生下の18ページで墨を使った「絵に表す」題材の中で鑑賞の指導も入れて、一つの題材で、表現と鑑賞を往還しながら学習できるように工夫しています。ほかの学年でも、開隆堂は鑑賞を独立して扱うことが多いのに比べ、日本文教出版では表現の指導だけでなく鑑賞も合わせて相互の関連を図るように工夫しています。また、現代的な課題として、両社ともに「SDGs」の観点に立った題材や事例を取り上げ、自然や資源を大切にすることや、地域の伝統や文化を守ることなどを取り上げています。外国の児童の作品例などを掲載することで、多文化共生の視点に立って考えながら学習できるようにも配慮しています。開隆堂では、3・4年生の上で2021年の東京オリンピック・パラリンピック、5・6年生上で人形アニメーション作品などが取り上げられていますが、日本文教出版では、3・4年生上と5・6年生上でICTを活用の中で情報モラルや著作権、肖像権についても説明されており、現代的な課題を指導する際に、より有効であると考えます。</p> <p>最後に、各学年の題材で扱う材料や用具についてです。開隆堂は絵の具の使い方や釘の打ち方、紙版画の作り方を58ページから62ページまで、5ページに掲載しています。日本文教出版では、絵の具の使い方から釘の打ち方、小刀やきり、接着剤や粘土の使い方などを56</p> |

| | |
|----------------|---|
| <p>学校教育課参事</p> | <p>ページから 62 ページまで、7ページにわたって掲載しています。両社とも写真や図を使って分かりやすく説明していますが、日本文教出版の方がページ数も扱う用具も多く、項目や番号を用いて分かりやすいレイアウトで、より丁寧に説明されています。</p> <p>このようなことから、「日本文教出版」が選定されました。</p> |
| <p>教育長</p> | <p>ありがとうございます。図画工作についての説明は終わりました。御意見、御質問がありましたらお願いします。</p> |
| <p>各委員</p> | <p>(意見、質問等なし)</p> |
| <p>教育長</p> | <p>よろしいですか。第3地区協議会からは「日本文教出版」が選定されておりますので、東近江市教育委員会としても「日本文教出版」を採択するという事によろしいでしょうか。</p> |
| <p>各委員</p> | <p>(異議なし)</p> |
| <p>教育長</p> | <p>ありがとうございます。</p> |
| <p>学校教育課参事</p> | <p>では、続いて家庭科です。5年生、6年生が学習する教科です。2社の教科用図書があります。現行は、「開隆堂出版」です。</p> <p>調査研究部会からは、「開隆堂出版」が推薦され、協議会としても選定されました。それでは、選定理由を述べます。</p> <p>東京書籍では、特に④の観点について高い評価でした。全単元ともに、体験的・問題解決的な学習を軸にしており、特に「深めよう」の学習では、学習内容を結びつけ、友だち同士交流しながら解決できるような流れになっています。また、デジタルコンテンツに思考ツールが取り入れられ、個人の考えをまとめたり、グループの考えをまとめたりするときに活用しやすくなっています。また、キャリア教育につながる「プロに聞く」という項目が学習の出口としてとてもふさわしくなっています。</p> <p>開隆堂出版では、②と⑤の観点について高い評価でした。②の観点では、身につけさせたい内容を3つのステップに分け、基礎的理解を図ることができます。最終的には日常に生かせる技能を身につけることをねらった配列となっております。調理実習や手縫い、ミシンの製作など手順が見開きで横流れに記されており、作業の流れも明確で、どの児童にも迷わず実習ができるものとなっております。また、5年生6年生と2年間で継続した学びができるような配列となっております、学びの定着もしやすいと考えます。⑤の観点については、児童が親しみやすいアイコンマークが使用され、関心を引くものとなっております。単元名も学習内容が想像しやすいものとなっております、学年が上がるごとに学習の深まることが分かります。資料として載っている表やグラフ、さし絵については、シンプルで視覚的に分かりやすいです。全てのページに2次元コードがついており、実技の多い家庭科では、活用しやすくなっています。文字のフォントもすっきりとしていて見やすくどの児童にも読みやすいものとなっております。また、制作物の例が習得した技能を適切にまた魅力的に使ったものとなっております、児童の創作意欲を刺激することが期待できるところも良い点であります。</p> <p>このようなことから、「開隆堂出版」が選定されました。</p> |

| | |
|---------|--|
| 教育長 | ありがとうございます。家庭科についての説明は終わりました。御意見、御質問がありましたらお願いします。 |
| 各委員 | (意見、質問等なし) |
| 教育長 | それでは、第3地区協議会からは「開隆堂出版」が選定されておりますので、東近江市教育委員会としても「開隆堂出版社」を採択するということによろしいでしょうか。 |
| 各委員 | (異議なし) |
| 教育長 | ありがとうございます。 |
| 学校教育課参事 | <p>続きまして、保健の教科書を採択いただきます。保健は5年生、6年生で学習する内容です。6社の教科用図書があります。現行は、「東京書籍」です。</p> <p>調査研究部会からは、「東京書籍」が推薦され、協議会としても選定されました。それでは、選定理由を述べます。</p> <p>選定された東京書籍の教科書を中心に他社と比較しながら説明いたします。東京書籍については、「けんこう」を心も体も「けんこう」な状態と捉え、保健の学習をしていくことで元気のもとをためていくという形式で学習が進むように構成されています。登場人物も男女だけでなく、障がい者、健常者、外国籍の子どもも登場し、グローバルな視点を大切にしています。さらにけがの防止の單元では、ユニバーサルデザインを例として、幅の広い駅の改札や、ホームドア、音声信号機や点字ブロックを紹介しています。各単元の説明の中に「自分ならこうする・こう考える」という書き込む箇所が設けられており、自分で課題を探し、考えていくことで学習を進めていけるように作られています。</p> <p>次に、成長期における個人差の問題や、現代の課題であるSNS、心の発達についての項目について、各社を見比べる形で説明します。まず、4年生の「体の成長と私」の單元です。「身体の成長」では身長伸びの部分で、身長伸び方の例は個人差があることを理解するためにもたくさんの例が載っている方がいいのですが、6社のうち6例載っていたのが3社で東京書籍、大修館書店、光文書院でした。4例載っていたのがほかの3社でした。東京書籍の3・4年の教科書30ページを御覧ください。東京書籍では伸びのグラフが棒グラフと折れ線グラフが合わせて描かれており理解しやすいものとなっています。</p> <p>次に、「第二次性徴」のところでは個人差ということで「初経」「精通」の始まった時期のグラフについて注目しました。表に表されている年齢に達しても「初経」「精通」がない児童の存在やその不安感をできるだけ持たないような配慮を考えると、15歳から19歳と幅はありますが、それ以降で経験がないという表記がされていた会社が4社でした。</p> <p>また、性の多様性については6社とも触れてありましたが東京書籍は、体の性以外にもいろいろな性の物差しがあることや体の性・心の性・好きになる性・表現したい性などいろいろ紹介し、自分らしく生きることが大切だという表現になっています。</p> <p>続いてSNSについてです。家でのルールや姿勢の崩れ・マナーについて書かれていたのは、4社で、大日本図書、大修館書店、光文書院です。個人情報流出やトラブルについて</p> |

| | |
|----------------|--|
| <p>学校教育課参事</p> | <p>書かれていたのは、5社で東京書籍、大日本図書、大修館書店、文教社、光文書院でした。</p> <p>最後に、心の発達についてです。東京書籍は、心の状態による体の変化を自分に当てはめて考えさせる構成で、悩みの内容が円の大きさと分けられるなど見やすい表になっています。対処例も多く、気持ちの伝え方についてのソーシャルスキルトレーニングの例も書かれています。</p> <p>このようなことから、「東京書籍」が選定されました。</p> |
| <p>教育長</p> | <p>ありがとうございます。保健についての説明が終わりました。御意見、御質問がありましたらお願いします。</p> |
| <p>各委員</p> | <p>(意見、質問等なし)</p> |
| <p>教育長</p> | <p>よろしいでしょうか。それでは、第3地区協議会からは「東京書籍」が選定されております。東近江市教育委員会としても「東京書籍」を採択するという事でよろしいでしょうか。</p> |
| <p>各委員</p> | <p>(異議なし)</p> |
| <p>教育長</p> | <p>ありがとうございます。</p> |
| <p>学校教育課参事</p> | <p>次に、外国語の採択をお願いします。外国語活動は3年生、4年生から始まりますが、外国語としましては5年生、6年生が学習する内容です。6社の教科用図書があります。現行は、「東京書籍」です。</p> <p>調査研究部会からは、「東京書籍」が推薦され、協議会としても選定されました。</p> <p>それでは、選定理由を述べます。</p> <p>はじめに、東京書籍です。話す聞く言語活動については、児童が思わずやりたくなるような目的・場面・状況を伴った言語活動が年間を通して設定され、チャンツや歌、Small Talk、Enjoy Communication で、無理なく基本的な内容からゴールの活動へとつながるようにできています。例えば、5年生の74ページUnit7「日本の素敵な場所をグループで紹介しよう」という単元では、79ページにあるように、「自分たちで選んだ地方の観光案内のCMを発表する」という児童にとって魅力的なコミュニケーションが設定されています。読むこと、書くことの指導では、70ページのように、Sounds and Letters のページが各ユニットに組み込まれ、音に慣れ親しませた上で、丁寧な文字指導が段階的にできるように工夫されています。デジタルコンテンツについては、どの出版社においても、二次元コードから、音声や写真、モデル映像や資料映像などが使用できますが、東京書籍は全 Unit を通して豊富で質の高いデジタル教材が効果的に設定されていました。また、英語絵辞典が別冊で、伝えたい英語が探しやすい、書き写すときの手本となります。二次元コードから各県や国ごとの名所や特産品、行事の写真や説明を見ることができ学習が楽しく進められます。</p> <p>では、次に他の出版社の教科書です。開隆堂は、世界各国の様々な文化や生活を紹介する魅力的なコーナーや「SDGs」に関連付けた内容もありましたが、単元での学習内容としての取り扱いもあるとさらに良いと感じました。</p> <p>三省堂は、言語活動では、1つの Unit が1学期の長いスパンで設定されており、児童が</p> |

| | |
|----------------|---|
| <p>学校教育課参事</p> | <p>常に学期末のゴールを意識して学習することがやや難しく感じます。全体として、児童が主体的に調べたり考えたりしたことを英語で伝え合う言語活動がやや少ないです。</p> <p>教育出版は、12 ページのように単元の初めに映像でゴールが確認できますが、紙面でも目標が児童に分かりやすいようにさらに工夫されるとよいと思います。全体的に中学校への接続を考えると文字に慣れ親しむ活動が少なく、別にワークシートの必要性を感じます。</p> <p>光村図書は、読み書きの学習で中学校への接続を考えると若干物足りなさがあります。現代的課題では、12 か国の実際の小学生が自分の学校生活や自国の文化について話す映像があり、多様な価値観に触れることができます。英語絵辞典は取り外しができますが、単語ごとの音声再生ができず、言語活動の時間の確保の妨げとなります。また、東京書籍のように5・6年生で一冊にまとまっている方が、2年間での活用の幅が広がると思います。</p> <p>啓林館は、5年生 32 ページでは、単元の初めのとびらのイラストは、情報量が多く、目移りしてしまい、映像もとびらのイラストのまま音声流れるので、ゴールのコミュニケーション活動が児童にイメージしづらく感じます。現代的な課題や世界で起きていることに興味関心が高められるような題材がもう少しあっても良いと思われまます。</p> <p>このようなことから、「東京書籍」が選定されました。</p> |
| <p>教育長</p> | <p>ありがとうございます。外国語についての説明が終わりました。御意見、御質問がありましたらお願いします。</p> |
| <p>各委員</p> | <p>(意見、質問等なし)</p> |
| <p>教育長</p> | <p>それでは、第3地区協議会からは「東京書籍」が選定されております。東近江市教育委員会としても「東京書籍」を採択するというところでよろしいでしょうか。</p> |
| <p>各委員</p> | <p>(異議なし)</p> |
| <p>教育長</p> | <p>ありがとうございます。</p> |
| <p>学校教育課参事</p> | <p>それでは、道徳の説明をさせていただきます。6社の教科用図書があります。現行は、「日本文教出版」です。</p> <p>調査研究部会からは、「日本文教出版」が推薦され、協議会としても選定されました。</p> <p>それでは、選定理由を述べます。</p> <p>光村図書は、1・2年生で「道徳が始まるよ」、3年生以上では「道徳の学び方」が示されており、この1時間を除くと34教材しかありません。教材数については、日本文教出版が35教材に3教材を付録としており合計38教材、光文書院が40教材と充実しています。</p> <p>どの社の教科書もいじめについては、全ての教科書が重点として取り扱い、複数の教材で学ぶような配列になっています。ただ、日本文教出版以外の5社は、年に1回の重点となるのですが、日本文教出版の教科書は、人との関わりについて、毎学期、重点として組まれており、年間3回、学ぶことができるように配列されているところが良いと思いました。</p> <p>道徳の授業では、教材の主人公の心情を考えていくので置かれている状況がよく分からないと困ります。1年生「かぼちゃのつる」は、ミツバチやチョウチョに意見されても、スイ</p> |

学校教育課参
事

カや子犬が困っても、自分勝手に蔓^{つる}を伸ばしたカボチャが最後にトラックに蔓^{つる}をひかれてしまうというものです。教育出版は 20 ページにあります。お話にはチョウチョが出てきません。東京書籍の 78 ページ、光文書院の 34 ページ、学研の 16 ページでは、吹き出しでお話が進んでいきますので、状況が分かりにくいです。光村図書の 20 ページでは、状況が詳しく書かれすぎていて、1 年生の子どもたちにはお話が長すぎます。

また、3 年生の「ふろしき」という題材は、日本文教出版は 50 ページ、教育出版は 22 ページ、光村図書は 119 ページにあります。日本文教出版では、すいか包みでスイカを包んでいます。教育出版ではかぼちゃを、光村図書ではキャベツを包んでいます。なぜすいか包みでカボチャやキャベツなのでしょう。大きくて持てそうもない丸いスイカを包んで持てるので、子どもたちも風呂敷の良さを感じることができます。東京書籍の 4 年生の 58 ページではすいか包みでスイカを包むお話になっていますが、日本文教出版の方が、写真が豊富にあり、より風呂敷の便利さや美しさが子どもに伝わります。

道徳の時間、何を学んだのか記録して振り返ることができるようにするためにも、道徳ノートは必要だと考えますが、付いていたのは、日本文教出版だけでした。前回は、中心発問が書かれたノートだったのですが、今回はそれがなく自由度が増した上、1 ページで 1 授業分となっている日本文教出版のノートは良いと思います。光文書院も別売 170 円でノートが売られていますが、市販のノートより値段が高く、書く事柄が決められているので自由度があまりありません。

このようなことから、「日本文教出版」が選定されました。

教育長

ありがとうございます。御意見、御質問がありましたらお願いします。

各委員

(意見、質問等なし)

教育長

それでは、第 3 地区協議会からは「日本文教出版」が選定されております。東近江市教育委員会としても「日本文教出版」を採択するというところでよろしいでしょうか。

各委員

(異議なし)

教育長

ありがとうございます。

それでは、続いて「議案第 22 号 令和 6 年度使用東近江市立小・中学校特別支援学級教科用図書の採択につき議決を求めることについて」、説明をお願いします。

(傍聴人退席)

学校教育課参
事

特別支援の小学校については、昨年も委員の皆様には採択いただいています。

主に知的障害のある児童が、今、採択いただいた教科書を授業で使わず、理解や学びに合ったものということで、どこの本屋でも売っている本を教科書として取り扱うことができるという決まりが第 9 条にあります。そちらに照らし合わせて選定いただきました。

それでは説明します。知的障害学級では、通常の教科書を使用している子どももいますし、より分かりやすい教科書が必要な子には、一般に出版されている本を教科用図書として使用

学校教育課参事

しています。一般図書を教科書として使用するには、教科用図書としての採択が必要ですので、学習指導要領の目標や内容、子どもたちの発達段階や発達の状況に即したものを選定していただきました。

それでは、小学校から選定理由を述べます。

今回の選定については、来年度供給不能となった図書のある理科と英語、昨年度1冊しか採択されていなかった地図と家庭、昨年度採択されていなかった図工について1冊ずつ選定しました。今回審議いただく図書は5冊です。

はじめに理科です。選定されたのは、教育画劇の「つくってまなぼう！理科のマジック3」です。こちらの図書は、現在の採択本の中にない科学実験の分野で、最初に結果を写真で大きく取り上げて、やってみたい気持ちを高め、その後で知識的な内容に触れており、学習しやすく、楽しみながら取り組めるものになっています。

次は、英語です。選定されたのは、パイインターナショナルの「はじめての さがしておぼえるえいごのことば」です。現在の採択本は、アルファベット中心のものと簡単な会話でのコミュニケーションができるものになっています。そこで、発達の段階に合わせて選択できるよう、アルファベットと文章の間をつなぐ、英単語中心の図書を選定しました。見開きに身近な場面での単語が集めてあり、生活場面で使える基本的な文も取り上げられています。

次は、地図です。選定されたのは、小学館の「ドラえもんにつぼんちず」です。児童の発達の状況に合わせて選択できるよう、現行本の「こども日本地図」より、情報量が少ないものとし、選択の幅を広げました。47都道府県の名前と形や国土の様子などが分かりやすく示されており、写真や絵も見やすく学習しやすいものです。

次は、家庭科です。選定されたのは、金の星社の「おてつだいの絵本」です。この図書は、社会的自立を図る上で大切な、掃除、片付け、洗濯等について、基本的な内容から段階を踏んで分かりやすく示されています。現行本が「料理」であるので、生活場面での内容のものを増やしました。

最後に、図工です。選定されたのは、ポプラ社の「はんがあそび」です。知的障害のある児童にとって学習しやすい手を使つての版画から始まり、野菜や葉っぱを使う等児童の発達段階に即して活用できるようになっています。

以上5点が選定されました。

教育長

ありがとうございます。令和6年度小学校特別支援学級で使用します教科用図書として説明がありました理科、英語、地図、家庭、図工の5冊について、教科用図書として選定されていますので、東近江市教育委員会としても採択するというところでよろしいでしょうか。

各委員

(異議なし)

教育長

ありがとうございます。

学校教育課参事

それでは、最後になります。中学校の一般図書の教科用図書です。

特別支援学級中学校では、現行本が1冊だけの地図と美術について調査研究を行い、それぞれ選定していただきました。器楽も1冊ですが、器楽は検定本を使用している子どもが多いこと、教科用図書にふさわしい一般図書が見当たらないことから、今回は選定していません。

学校教育課参
事

ん。

初めに、地図です。選定されたのは、永岡書店の「こども日本地図 2023 年版」です。

調査研究では、「学習日本地図帳」、「ジュニア地図帳こども日本の旅」と比較検討しました。3冊とも、学習指導要領に則り、目標が達成でき生徒の障害の状況に応じて、発達段階に適應しています。中でも「こども日本地図 2023 年版」は目次、本の使い方の後に、世界遺産や日本の産業などテーマ別の資料があり、調べ学習に適しています。さらに、都道府県別の名物や名所が1ページずつ見やすく豊富に紹介されています。これは、ほかの2冊にはないところです。また、大きな写真や目を引くイラストが使われているなど、生徒の興味を引きやすく評価が高かったです。本の最後にはおもしろ雑学マップも掲載され、魅力的な造本になっています。彦根城や信楽のたぬきなどの地域の特産物が写真で紹介されているのも、ほかの2冊より秀でている部分です。

次に、美術です。選定されたのは、成美堂出版の「作ってみよう！リサイクル工作 68」です。調査研究では、「ペットボトル・牛乳パックのかんたん工作」、「ワクワクさんのふしぎ工作」と比較検討しました。

3冊とも学習指導要領に則った目標や内容になっていますが、「作ってみよう！リサイクル工作 68」は見やすさ、内容、生徒の興味・関心という点で秀でています。この本は、使う材料ごとに章立てされていて、1つのテーマごとに見開きでまとめられています。そして、作品を作るときの難易度が星印で5段階に表示されていて、レベルに合わせて学習が進められます。また、写真が多くイラストもカラーで分かりやすく、イメージを持って作ることができます。できあがった作品を使つての遊び方まで写真で掲載されていて、興味・関心が湧きます。巻末には道具の正しい使い方やコツが示されるなど、基礎・基本にも配慮され効果的な学習が進められます。

ということで、以上2点が選定されました。

教育長

ありがとうございます。御質問、御意見等がありましたらお願いします。

山本教育長職
務代理

小学校の版画の図書は1978年の図書ですよね。県の教科用図書の会議に行ったときに、二十数年前のテレビ番組の内容を使ったものが数種類ありました。版画であればこれでいいのかもしれませんが、内容が料理番組のものでしたので、昔のものは興味を持ちにくいのではないかと思いました。工作等はペットボトルが出てきたりして、一般図書を教科書にするのであれば、新しいものに変えていく方がいいという流れがある一方で、昔のままの内容で良い本として教科書に匹敵するものがあるのだと再認識しました。

教育長

それでは、第3地区協議会から地図、美術の2冊について、教科用図書として選定されていますので、東近江市教育委員会としても採択するというところでよろしいでしょうか。

各委員

(異議なし)

教育長

ありがとうございます。

以上で、全ての議案が終了しました。よろしいですか。

それでは、以上をもちまして、令和5年第8回教育委員会定例会を終了させていただきます。

教育長

す。

お疲れ様でした。ありがとうございました。

会議終了

午後 3 時 25 分

会議録署名委員

会議録署名委員

教 育 長
